

まちのわだい

まちのイベントや地域のお話をお届けします。

自治会館において平成18年度統計功績者表彰伝達式が開催され、これまでの統計業務の功績が認められ本市より調査員2人、2事業所が大臣表彰を受け、知念恒男市長へ報告に訪れました。

今回は平良慶子さん(石川)が厚生労働大臣(県内から1人)、山内節子さん(字高江洲)が総務大臣、社会福祉法人緑和会栄野比の里と合資会社コンパードールセブン石川店が厚生労働大臣表彰を受けました。表彰の2人及び2事業所に対し、知念恒男市長は「今回の表彰はうるま市また市民にとっても名誉であり誇りです。今後も健康に留意して頑張ってください」とお祝いの言葉を述べました。



▲ 知念恒男市長への報告に訪れた山内節子さん、平良慶子さん、事業所の緑和会栄野比の里(左2番目から順に)

平成18年度統計功績者表彰報告
大臣表彰2調査員・2事業所が受賞
12/27



▲ 鮮やかなオレンジのにんじんを手に、収穫のスタートを笑顔で喜ぶ関係者の皆さん

今年も美味しい津堅にんじんできました! 12/25

国、県の拠点産地指定を受けている津堅にんじんの収穫祭(主催:市にんじん産地協議会等)が、開催されました。

会場となった津堅公民館には地元生産農家や子どもたち、行政関係者などが集い、にんじん収穫のスタートを祝いました。また、色鮮やかなオレンジ色のにんじんもちやゼリーが振舞われ、全員でにんじん100%ジュースで乾杯。生産者を代表して津堅にんじん部会大石清光部会長が「高齢化で厳しい状況だが、56人が頑張っている。これからも拠点産地の名に恥じないよう生産安定と拡大に努めたい」と力強くあいさつしました。なお、2月から3月が出荷のピークを迎えます。

ハンドボールアベック優勝おめでとう! 12/3



▲ ハンドボール大会アベック優勝の報告で市役所を訪れた兼原小ハンド部

11月18日に行われたハンドボールの第1回西日本小学生大会県予選で、兼原小学校が男女とも全勝し見事アベック優勝を飾りました。

チーム一丸となって栄光を勝ち取った18人(男子11人、女子7人)の子どもたちは、市役所を訪れ知念恒男市長に優勝の喜びを報告しました。

報告会では、1月27日から岡山県で開催される第13回西日本大会出場への意気込みも語ってくれました。

日本一の子どもたちに特別表彰 11/26



▲ 日本一で青少年特別表彰を受賞した子どもたち

2006年度全日本通信珠算競技大会団体の部で日本一に輝いた赤道小学校3年の金城文彬くんら7人と、こころのサミット2006「全国高校生心のメッセージVoII」コンテストで最優秀グランプリの前原高校2年の池村友希さんの8人が、市青少年特別表彰を受けました。珠算競技大会小学4年生以下の部では赤道小学校、中学校の部では具志川中学校がそれぞれ日本一に輝きました。

また、池村さんは「お母さん」への感謝の気持ちを綴ったメッセージが、全国の高校生から共感を呼びグランプリに輝きました。今回の青少年特別表彰は以下のとおりです。(敬称略)・金城文彬(赤道小3年)・金城賢太郎(4年)・仲尾美穂(4年)・仲尾勇亮(具志川中2年)・湧川純矢(2年)・山入端未有(2年)・池村友希(前原高校2年)